

酒蔵の道

～里美巡り、心をつなぐ旅へ～



専門学校 文化デザイナー学院 建築設計デザイン学科 3年 坂本吏玖

課題概要・なにをするのか？

常陸太田市里美地区は、築200年以上の歴史ある旧酒蔵「金波寒月」を中心に地域活性化を行っているが、取り組むプレイヤーの高齢化も懸念されています。

持続可能な地域のコミュニティ作りが求められている中、旧酒蔵の活用方法を充実させ、里美地区の豊かな自然を活かして観光を促進させたいと考えています。

具体的には、酒蔵をイベントやツーリズムの拠点とし、観光客に積極的に利用してもらえるような取り組みを行います。また里美村のサイクリングや観光のための施設も新たに設備し、訪れた方々に特別な体験を提供できる仕掛けを作りたいと思います。



金波寒月×ツーリズム

ツーリズムは日本語で観光旅行や観光事業を意味します。
楽しみを目的とする旅行から、テーマに基づいた旅行まですべてまとめてツーリズムと呼びます。

そこで私は酒蔵をツーリズムの出発点にし、里美村の歴史ある建物、文化、食、自然、村全体を観光する「酒蔵ツーリズム」を提案します。

酒蔵ツーリズムをすることにより、多くの人々に訪れるきっかけを作り、地域に滞在してもらうことで、地域経済にも貢献し、村の発展を後押しすることができました。



自転車を利用して効率的に！

金波寒月の近くには多くの観光スポットが点在しています。
しかし、**徒歩での観光は時間や体力を消耗してしまふ**ことがあります。
また、**金波寒月の方々と一緒に観光し、十分な説明を行うにも限界**があります。

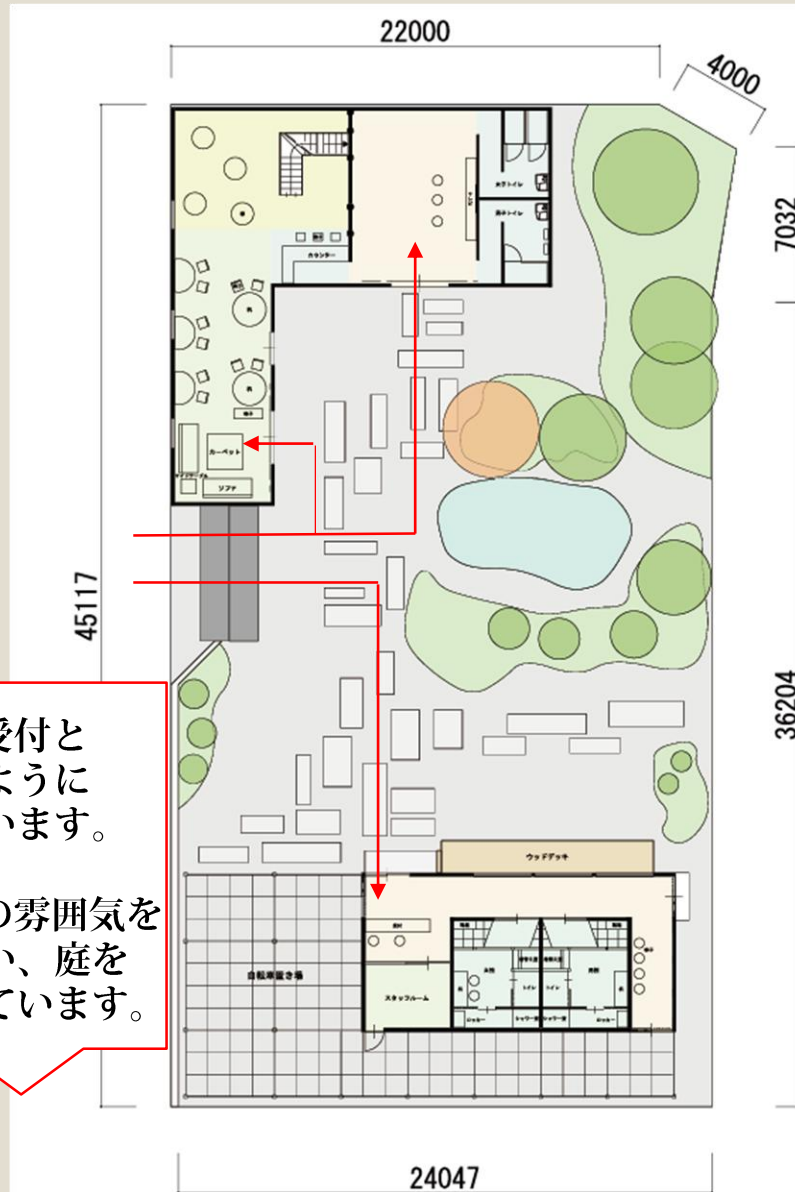
そこで私は自転車を利用し、観光スポットが記載されたパンフレットを手にして巡ることを提案します！
また現地の**道路は道幅が広く、交通量も少ないため安全に観光ができる**と思っています。



メリット

- 金波寒月の方々の**負担減少**
- 家族、友人とサイクリング・イベントに参加することで、より関係が深まる
- コースが2～3種類あり、自分たちで好きなコースを回れる
- 季節によって見る景色が違うので、**リピートしたくなる**
- 主に自転車を貸出するので、**維持費、修理費がかかりにくい**

全体平面図



- 入口から酒蔵、受付と行き来しやすいように同線計画をしています。
- 昔からある酒蔵の雰囲気を活かしたいと思い、庭を和モダン風をしています。

配置図



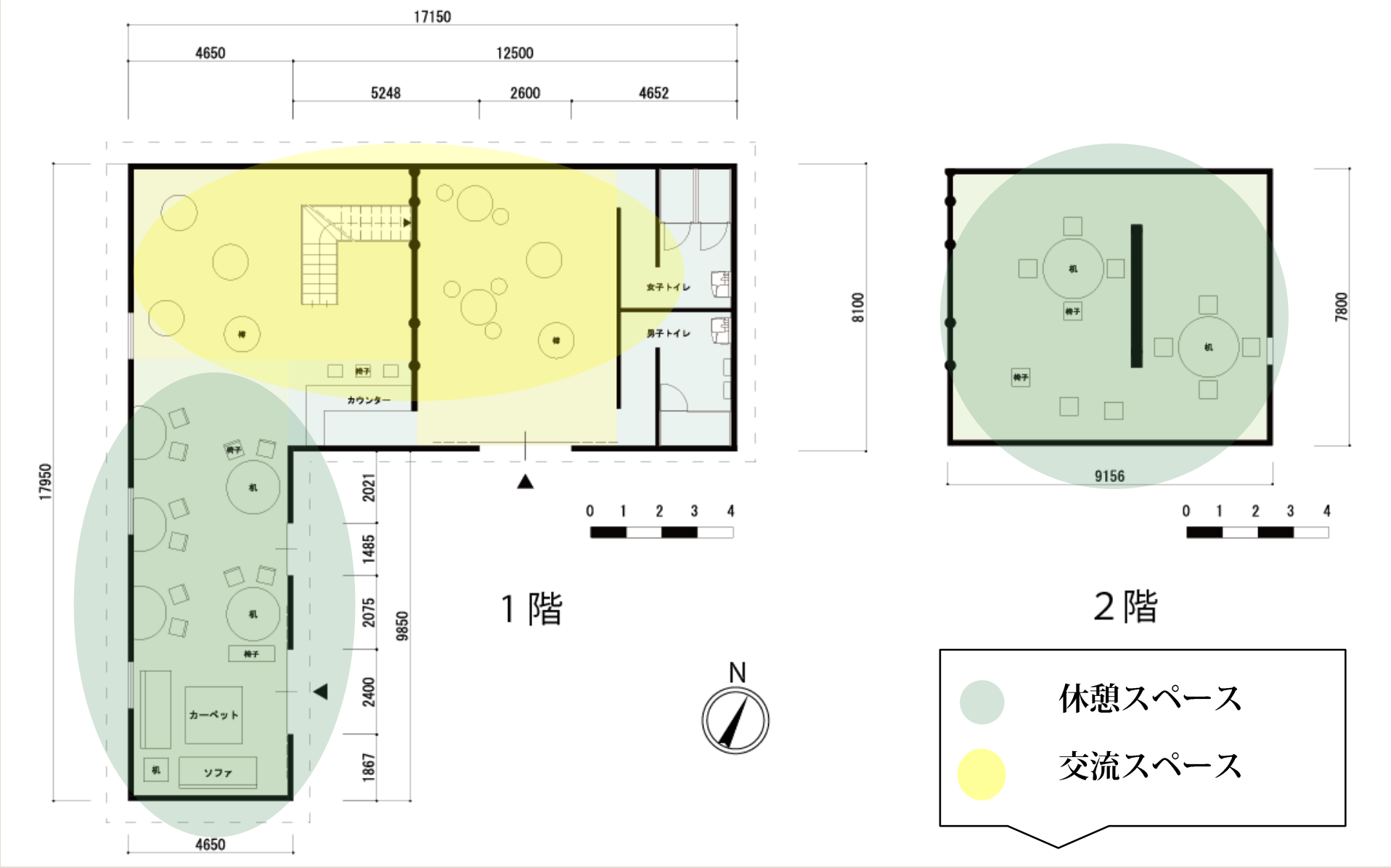
- 緑を多く配置し、里美の自然豊かな雰囲気と合わせています。

酒蔵外観イメージ

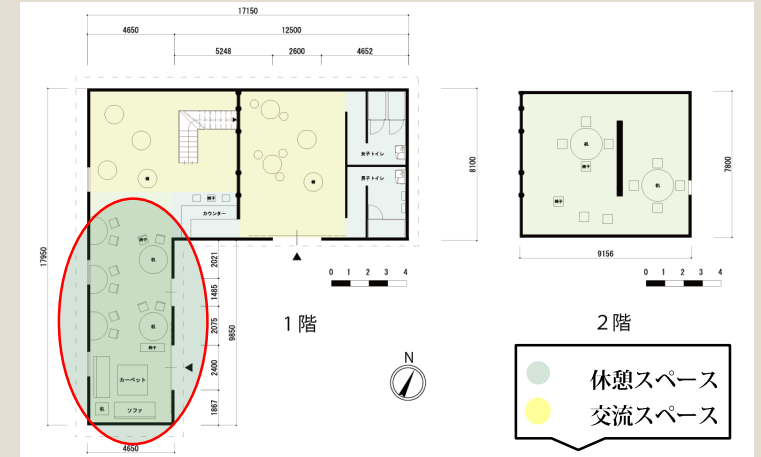


- 従来の酒蔵の外観と大きく変更した点はありません。唯一変更した点は、**壁を漆喰に塗り替**えています。漆喰に塗り替えたことにより**建物の個性や雰囲気を自由に表現**できる点、また一般的な外壁材やビニールクロスなどと異なり、**劣化のスピードがゆっくり**という点から変更しています。
- メンテナンスは**10年**おきくらいに専門業者にチェックをしてもらいます。

酒蔵平面図・平面計画

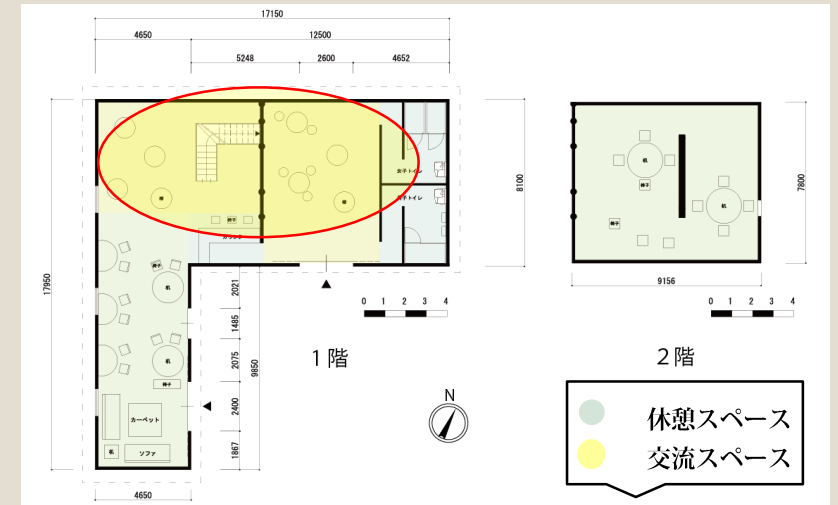


休憩スペース



- ・サイクリングの後や地域の方々がくつろげる空間を目指し、内装にはダークブラウン塗料を使用しました。
これにより、全体的に落ち着いた雰囲気生まれ、心地よいひとときを提供します。

交流スペース



・酒蔵の樽を再利用し、立ち飲み用の机として生まれ変わらせました。

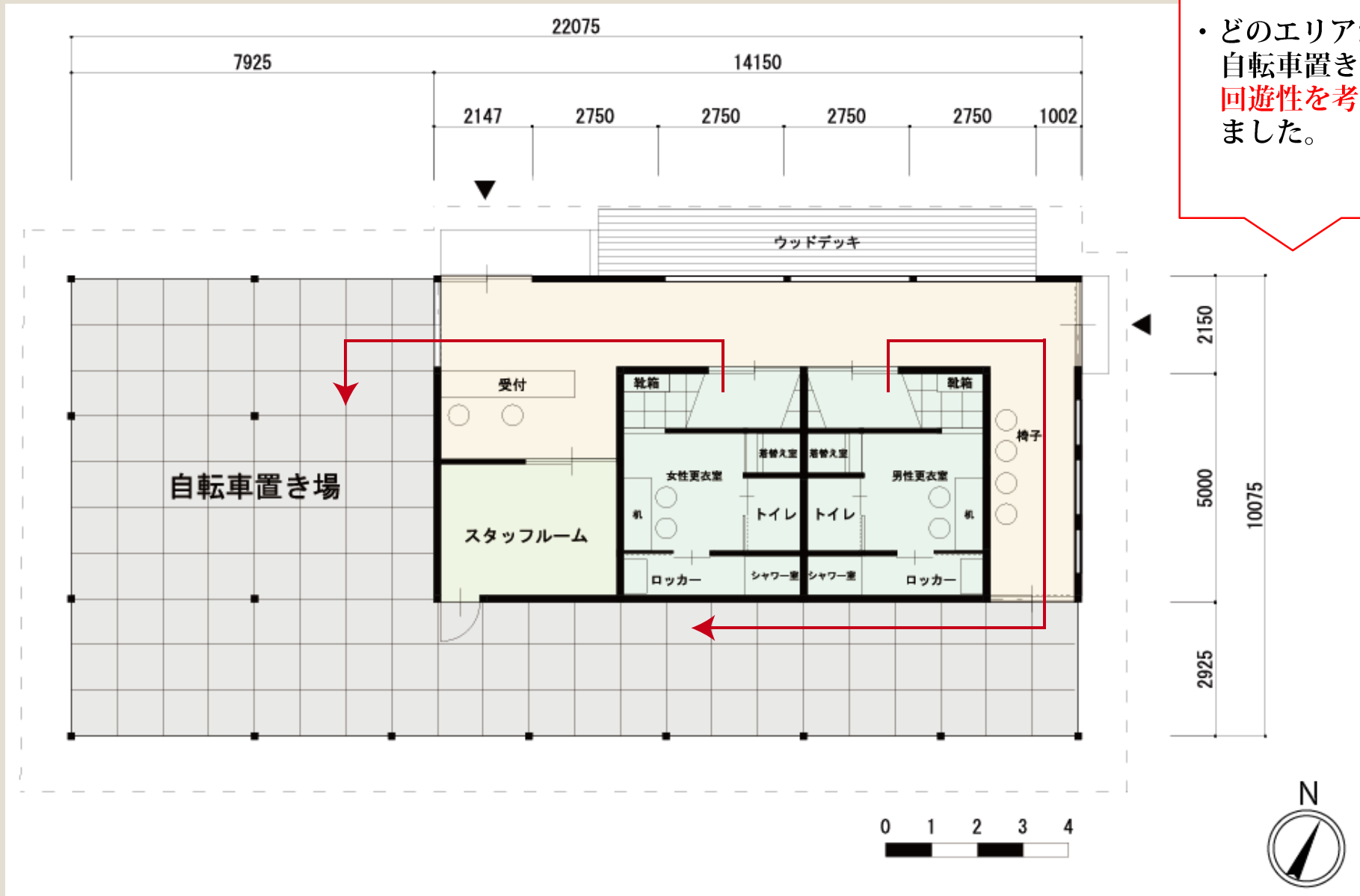
ウェルカムドリンクを提供し、友人との楽しい語らいや新しい出会いを楽しむ場にするよう設計しています。

レンタサイクル 外観イメージ



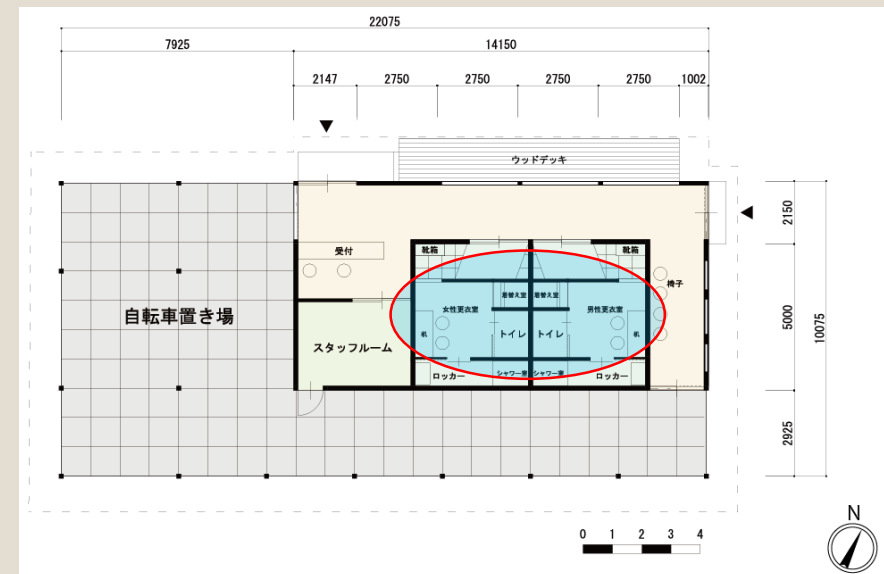
- ・外観を酒蔵や里美村の住宅の雰囲気と調和するようなデザインにしています。

レンタサイクル 平面図・平面計画



・どのエリアからでも外や自転車置き場に行けるよう回遊性を考慮した設計にしました。

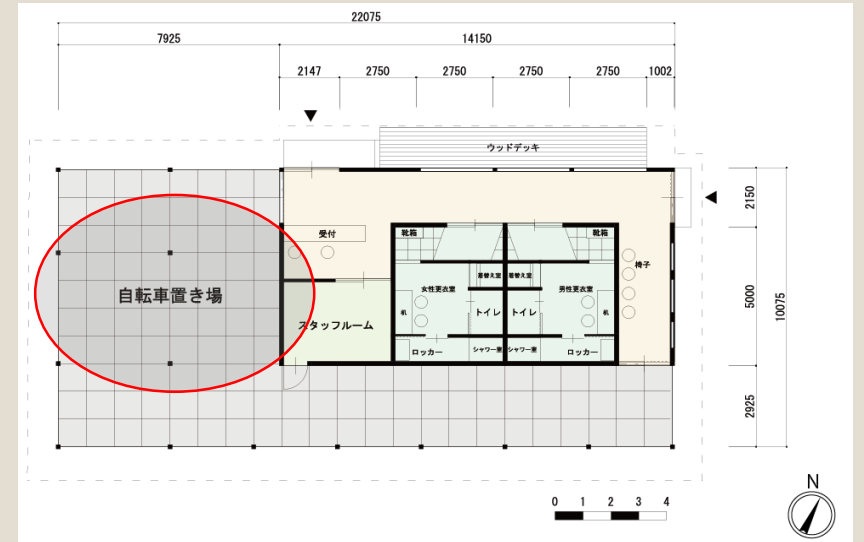
更衣室スペース



- 更衣室は多くの方々が利用する場所であるため、清潔感を最優先に考慮して設計されています。

心地よい空間を提供し、誰もが安心して利用できるように配慮されています。

自転車置き場



- 酒蔵ツーリズム用の自転車や自家用の自転車を置くスペースを十分に確保しており、
どのエリアからでも自転車を取り出しやすいように回遊性を考慮した設計になっています。

「この建物を通じて里美村がより活気あふれる村になってほしいと思います。」

酒蔵の道

～里美巡り、心をつなぐ旅へ～



ご清聴ありがとうございました